

事務事業評価シート

No.	事務事業名	所管部課
14	リレーマラソン大会	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課

事務事業の概要	事業の目的		根拠法令等
	健康の増進や世代を超えた市民の交流、更には2020年東京オリンピック・パラリンピック開催の機運醸成を図ることを目的としている。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input checked="" type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業の概要		
■事業概要 リレーマラソン大会は、平成27年度に多摩北部圏域5市で実施する多摩六都事業としてスタートした。平成29年度からは本市の単独事業となり、西東京市体育協会に委託して事業を実施している。 ■リレーマラソンの概要 会場及びコース：都立小金井公園内、周回コース 計42.195km(1周約2km) 参加資格：小学生以上の健康な方で、1周(約2km)を完走できる方 競技内容：襷によるリレーマラソン(42.195km) 募集チーム数：1チームにつき4～10人で合計100チーム 参加費：5,000円/1チーム			
事業開始時期	平成29年度	実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目	単位	28年度 (決算額)	29年度 (決算額)	30年度 (決算見込み額)	令和元年度 (当初予算額)
	内訳	事業費(A)	千円		2,500	2,500
主要な経費：委託料				2,500	2,500	2,500
その他：		0		0	0	0
国庫支出金・都支出金				1,250	1,250	
財源内訳	地方債					
	その他 (スポーツ振興基金)					2,500
	一般財源		0	1,250	1,250	0
	所要人員(B)	人		0.20	0.20	0.20
	人件費(C)=平均給与×(B)	千円	0	1,532	1,546	1,581
	総コスト(D)=(A)+(C)	千円	0	4,032	4,046	4,081
	単位当たりコスト (E)=(D)/ (参加チーム数)	千円	—	35	31	—

評価指標	指標名		単位	28年度	29年度	30年度	令和元年度
	①参加人数	実績値	人	—	1,000	1,132	
②参加チーム数	実績値	チーム	—	116	131		
《指標とした数値変化に対する要因分析など》 ①参加人数は増加傾向にある。 ②参加人数の増加に伴い参加チーム数も増加しており、リレーマラソンが参加者に浸透してきていることが推測される。							

事業環境等	他団体のサービス水準との比較 (平均値との比較、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	他団体での類似事業は、非常に少ないと思われる。参加人数・チーム数が増加していることから市民ニーズに合った事業であり、市民の満足度も高いものとする。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

【一次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の必要性	普通	事業を実施することで市民交流を深めることができる。
実施主体の妥当性	課題有	体育協会を中心とする実行委員会方式での開催などを検討する余地がある。
事業(補助)の対象	適切	広く市民を対象とした事業となっており適切である。
事業(補助)の内容	課題有	効率的な運営に向けて検証を行う必要がある。
受益者負担	課題有	事業コストを考えると、チーム参加費の見直し等も検討の余地がある。
事業コスト	高い	他自治体との比較はできないが、職員人件費を含めると、コストはかかっている。
業務負担	重い	事前調整や当日の大会運営等、業務負担は重い。
一次評価	評価の判断理由及び現状の課題など	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	リレーマラソン大会については参加人数も増加傾向にあり、市民に好評であることから、事業の廃止は難しいものとする。今後はコストの削減や実施方法の見直しを図りたい。	

【二次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の必要性	普通	多様な市民が参加・交流できるスポーツイベントとして定着してきている。
実施主体の妥当性	課題有	指定管理者や体育協会の自主事業とすることで、さらなる展開が期待できる。
事業(補助)の対象	適正	広く市民を対象とした事業であり、適切と考える。
事業(補助)の内容	課題有	効率的・効果的な実施方法を検討する必要がある。
受益者負担	課題有	市外参加料金の設定など、改善・見直しの必要がある。
事業コスト	高い	職員負担の軽減により人件費コストは抑制できるものとする。
業務負担	重い	事前調整や当日の運営など、職員の業務負担は重いとする。
二次評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題、今後改善すべき点等	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	本事業は、友人や会社の仲間等によるチーム制のスポーツイベントとして、定着しつつあり、「健康」応援都市西東京市としてふさわしい事業内容と言える。現在は、本市の単独事業として、体育協会へ委託して事業を実施しているが、より効率的で効果的な実施方法についても検討する必要がある。また、参加対象者は、市内在住・在学・在勤者のみならず、近隣自治体からの参加も認めていることから、今後は参加区分に応じた参加費を設定するなど、自主財源の確保に努めるとともに、広域化に向けて再検討を行い、新たな補助制度活用の可能性についても探っていく必要がある。	

【外部評価】

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】

改善の方向性・スケジュール	
---------------	--